

# ディフュージョンドライヤー Model 3062



## 原理

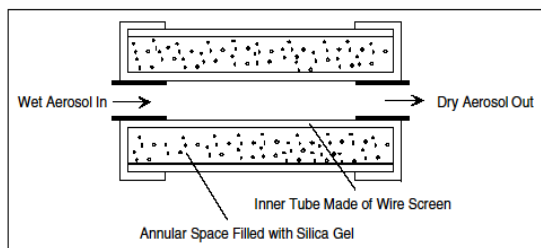


Figure. 1 ディフュージョンドライヤーの内部構造

## 概要

ディフュージョンドライヤーはアトマイザーで発生させたエアロゾルから水蒸気を乾燥、除去し、粒子ロスを最小限に抑えたドライヤーです。入り口側には粗大な水滴を除去するウォータートラップが付属しております。

エアロゾル流路を囲む乾燥剤（シリカゲル）が拡散効果で余分な湿気を取り除きます。エアロゾルが乾燥剤に接触しないため、粒子の損失は最小限に抑えられます。

乾燥剤はドライヤーから取り出し、120℃で焼くことによって再利用可能です。さらに、乾燥剤は活性炭、ナトリウムアルミナケイ酸塩などのその他の材料で代替可能です。

## 仕様

### Model 3062

流量	: 0~4L/min
最大圧力	: 415kPa (60 psig)
出口での相対湿度	: 20% (入口がR. H. 60%の場合)
乾燥剤	: 種類 シリカゲル 容量 1kg
接続部	: 0.5インチスウェジロック チューブコネクター (インレット、アウトレット)
寸法	: 長さ 535mm : 直径 83mm (シリンダー部分)
重量	: 3kg



TRUST. SCIENCE. INNOVATION.

\* 仕様は予告なしに変更される場合があります。ご了承ください。

**Dylec 東京ダイレック株式会社**

**TOKYO DYLEC CORP.**

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング  
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)  
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F  
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail : [info@tokyo-dylec.co.jp](mailto:info@tokyo-dylec.co.jp)

April 2014